

私たちの国土

4 国土の気候の特色
教科書 P 4 2 ~ 4 3





これまで、日本の国土について勉強してきましたね。
日本列島にはどんな特徴がありましたか。

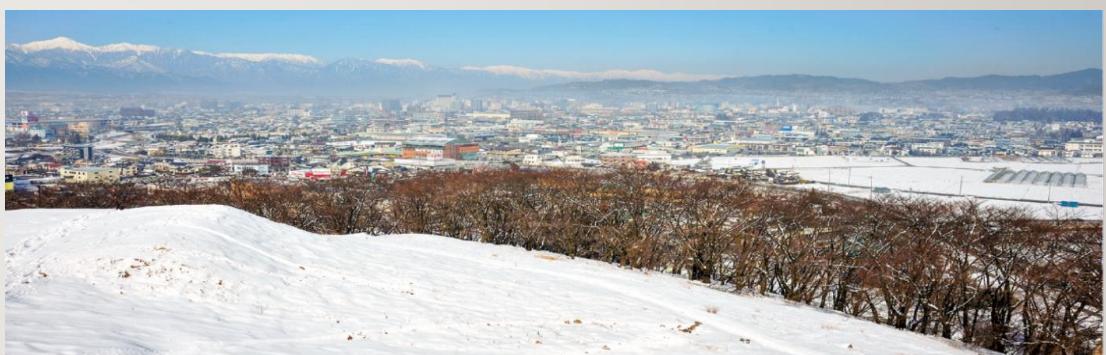
いくつかの島でできていて、周りを
太平洋、オホーツク海、日本海、東シナ海の
4つの海に囲まれていたよ。



南北に細長い形をしていて、国土のおよそ $\frac{3}{4}$ が山地
だったね。山脈は日本の中に連なっていたよ。



そうですね！
では今日はそんな日本の特徴に注目して、日本の気候について考えて行きましょう。



同じ冬でも杉並区はこんなに雪は降らないなあ…場所ごとに違うのかな？



これは長野県松本市の一年の様子です。同じ場所でも、様子が違いますね。
このように四季の変化が見られることも日本の気候の大きな特色と言えますね。



では各地の3月の様子を見てみよう。
出てきた地名を地図帳で調べよう。



同じ3月でも各地で様子がちがうね。



北海道の知床半島と沖縄県の石垣島では緯度に20度も差があるね。



北緯が高ければ高いほど、寒くなるのかな？



緯度と気温の関係について調べてもよいですね。



北海道 知床半島 北緯44度



山形県 蔵王 北緯38度



福岡県 福岡市 北緯33度



沖縄県 石垣島 北緯24度



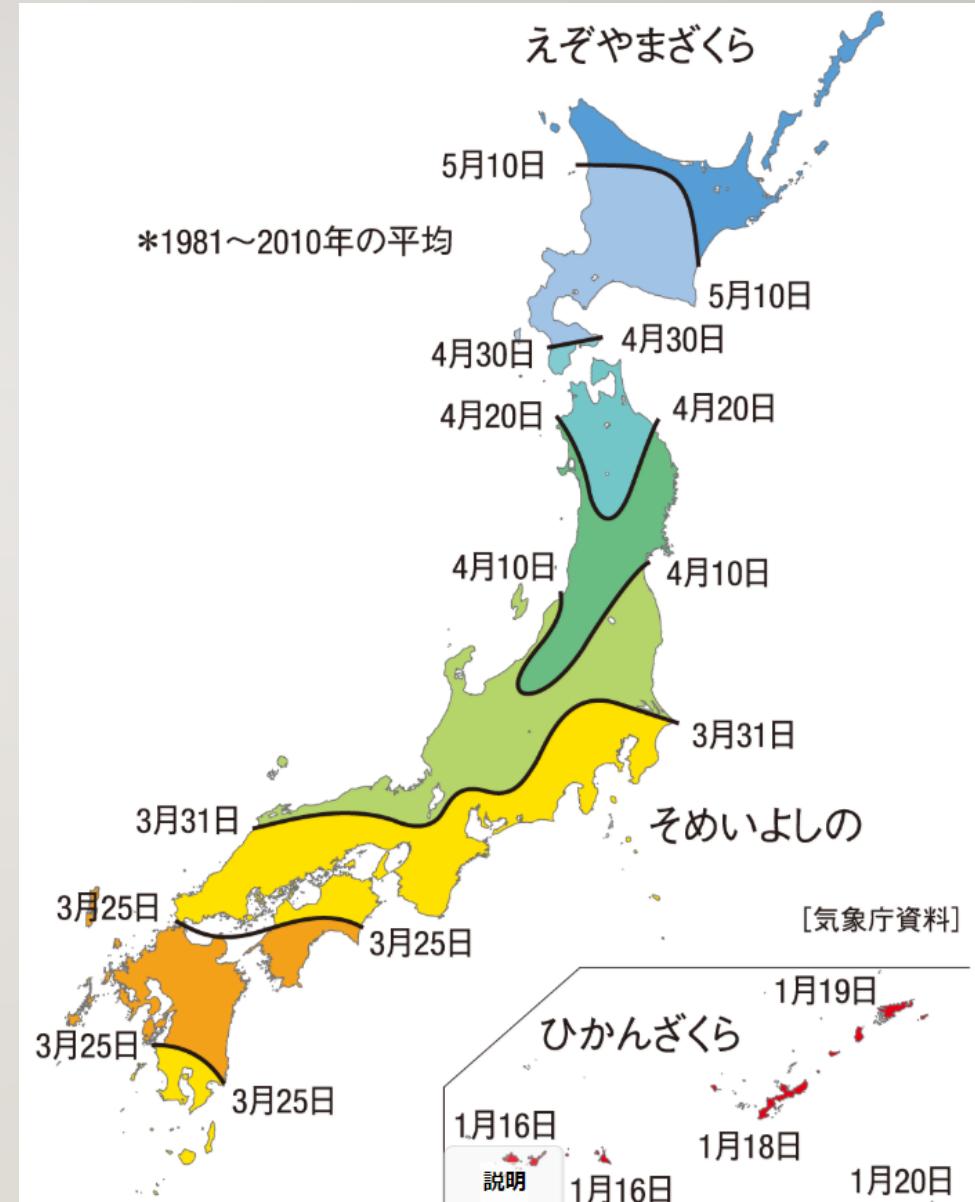
最後の資料は桜がさきはじめる時期についてだよ。



場所によって全然違うね。



日付を見ると、南のほうからさきはじめ、だんだんと北上していっているね





今日の学習の中で気候について調べてみたいことや疑問は見つかったかな。
次回も日本の気候にはどんな特色が見られるか考えていきましょう。